

研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 1）〔平成 28 年 4 月 13 日〕

日 時 平成 28 年 4 月 13 日（水）13 時 30 分 ～15 時 50 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

(1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2015 の 11)

定例研究科教授会・学部教授会議事録（2015 の 11）を了承した。

II 報告事項

1. 第 3 期中期目標・中期計画

研究科長から、標記の件について報告があった。

回覧資料 1

2. 平成 28 年度年度計画

資料 1 P.1～17

一部回覧資料 2

別添資料

研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。また、中期計画 WG 委員会委員より補足説明があった。あわせて、研究成果数値目標の達成度測定のため、HRI に研究業績を入力するようアナウンスがあった。

なお、出席者から、共通ゼミに関し質問があった。

3. 国立大学法人一橋大学パートタイム職員就業規則の一部改正

回覧資料 3

4. 国立大学法人一橋大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する規則の制定

回覧資料 4

研究科長から、上記 2 件について報告があった。

5. 4 学期制導入に伴う課題等

資料 2 P.18～22

研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。

6. 平成 28 年度一橋大学大学院博士後期課程入学試験合格者の決定

回覧資料 5

研究科長から、標記の件について報告があった。

7. 第 2 期中期目標期間の教育研究の状況に係る「研究業績説明書」について

資料 3 P.23～26
(一部回覧資料 6)

研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。

8. アカデミック・プランニング・センターの廃止に係る関連規則の制定及び一部改正

回覧資料 7

9. 教職課程専門委員会規則の一部改正

回覧資料 8

10. 平成 29 年度大学院学生募集要項等

回覧資料 9

11. 平成 28 年度 UPENN 国内英語研修学生募集要項

回覧資料 10

研究科長から、上記 4 件について報告があった。

12. 平成 27 年度（平成 28 年 3 月）卒業生数及び修了者数

資料 4 P.27～30

13. 平成 28 年度大学院入学試験の実施結果

資料 5 P.31～32

14. 平成 28 年度学部入学者選抜実施結果

資料 6 P.33～34

研究科長から、上記 3 件について資料に基づき報告があった。

15. 平成 28 年度再入学試験の実施結果

回覧資料 11

16. 平成 28 年度転学部、学士入学及び聴講生選考の実施結果

回覧資料 12

17. 平成 28 年度（夏学期）多摩地区国立 5 大学単位互換制度に基づく派遣及び受入学生数

回覧資料 13

研究科長から、上記 3 件について報告があった。

18. 回覧報告

回覧資料 14

(1) 兼業等

(2) 海外渡航等

研究科長から、上記の件について報告があった。

19. その他

(1) 平成 27 年度受入寄附金（寄附講義除く）

資料 7 P.35

研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(2) 平成 27 年度 HSEP 担当教員の出講に伴う寄附への貢献

研究科長から、標記の件について報告があった。

III 審議事項

1. 平成 28 年度レアプランの変更

資料 8 P. 36～40

研究科長から、PACE (19) の休講について資料に基づき説明があり、了承した。あわせて、前回の未決定部分について資料に基づき説明があり、了承した。

また、担当教員より、MBA コース特別講義「IT 産業論」(夏学期集中)を新たに依頼する非常勤講師の経歴・研究業績等の説明があり、引き続き研究科長から、客員教授の名称を付与したい旨の説明があり、了承した。

投票の結果、審査委員 3 名を選出した。研究科長から次回教授会において第一読会のみにて可否投票を行う旨、説明があった。

2. イノベーションマネジメント・政策プログラム志願者の選考

資料 9 P. 41

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

3. イノベーション研究センター外国人研究員(客員准教授名称付与)

資料 10 P. 42～48

軽部准教授から、イノベーション研究センター外国人研究員の経歴、研究業績等説明があり、引き続き研究科長から、本件審査手続を開始することとあわせて、客員准教授の名称を付与したい旨の説明があり、了承した。

投票の結果、審査委員 3 名が選出された。研究科長から次回教授会において第一読会のみにて可否投票を行う旨、説明があった。

4. 平成 28 年度博士後期課程在学許可申請

資料 11 P. 49

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

5. 学部・修士 5 年一貫教育プログラム(経営学修士コース)履修者が留年した場合の取扱い

資料 12 P. 50

大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

6. 平成 28 年 7 月修了予定者の博士論文審査委員選出

資料 13 P. 51

研究科長から、審査委員の割振(案)について資料に基づき説明があり、了承した。

7. 一橋大学大学院修士課程及び専門職学位課程入学者選考内規及び申し合わせの一部改正

資料 14 P. 52～55

大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

なお、出席者から、経営学修士コースだけでなく博士後期進学コースについても同様の選考をすべきではないか、との意見があった。

8. 全学共通教育科目の成績訂正

資料 15 P. 56

研究科長から、資料に基づき説明があり、了承した。

9. 学部教育科目の成績訂正

資料 16 P. 57～61

担当教員から、成績訂正の願い出があり、了承した。

10. 大学院講義の成績訂正

資料 17 P. 62

担当教員から、成績訂正の願い出があり、了承した。

11. 派遣留学生科目認定(全学共通科目及び振替認定)

資料 18 P. 63～65

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

12. 商学研究科人事委員会の設置

資料 19 P. 66～67

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

なお、出席者から、従来の採用人事プロセスとの関係、大学側への申請・承認手続きおよび人事委員の任期について意見が出された。

13. マネジメント・イノベーション研究センターの設置

資料 20 P. 68～71

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

14. 海外渡航(出張・研修)

資料 21 P. 72

研究科長から、海外渡航申請について説明があり、了承した。

IV 各種委員の報告

(1) 商学研究科ウェブサイトのアクセス数の推移

資料 22 P. 73～74

ウェブサイト管理委員会委員から、資料に基づき報告があった。

(2) 国際認証委員会委員からの報告

資料 23 P. 75～99

国際認証委員会委員から、資料に基づき報告があった。

(3) SSP 委員からの報告

資料 24 P. 100～101

SSP 運営委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(4) 学士課程改革タスクフォースからの報告

資料 25 P. 102

研究科長から、新カリキュラムタスクフォースを継承し、新たに学士課程改革タスクフォースを設置する旨説明があり、了承した。

(5) 懇親会会計報告

資料 26 P. 103

懇親会幹事から、資料に基づき報告があった。

V 各種委員の選出

(1) ウェブサイト委員会

研究科長から、標記の件について 1 名を追加選出する旨、報告があった。

VI 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

定例教授会 平成 28 年 5 月 18 日（水）13 時 30 分

研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 2）〔平成 28 年 5 月 18 日〕

日 時 平成 28 年 5 月 18 日（水）13 時 30 分 ～16 時 27 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

(1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 1)

定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 1)を了承した。

II 報告事項

1. 一橋大学学則の一部改正 回覧資料 1
2. 平成 29 年度大学院学生募集要項 回覧資料 2
3. 平成 29 年度大学院入学試験日程の追加と変更 回覧資料 3
4. 一橋大学における人を対象とする研究の倫理規則等 回覧資料 4
5. クイーンズランド大学との大学間交流協定（学生）の締結（新規） 回覧資料 5
6. 北京師範大学との大学間交流協定（学術・学生）の締結（新規） 回覧資料 6
7. 南京大学との大学間交流協定（学術・学生）の締結（新規） 回覧資料 7
8. 平成 28 年度一橋大学大学院専門職学位課程入学試験合格者の決定 回覧資料 8
9. 平成 28 年度一橋大学節電計画 回覧資料 9
研究科長から、上記 9 件について報告があった。
10. 2016 年度一橋大学オープンキャンパスの実施 資料 1 P. 1
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。あわせて、オープンキャンパス実施専門委員会委員から、補足説明があった。
11. 平成 28 年度学長裁量経費（大学戦略推進経費） 資料 2 P. 2～5
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
12. 熊本地震に伴う文部科学省通知 回覧資料 10
13. オリンピック・パラリンピックに係るボランティア活動等に関する文部科学省通知 回覧資料 11
研究科長から、上記 2 件について報告があった。
14. 平成 28 年度論文指導委員会設立申請 資料 3 P. 6
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
15. 各寄附講義に伴う寄附金の使途計画 資料 4 P. 7
16. 寄附金間接経費の収支概要報告 資料 5 P. 8
研究科長から、上記 2 件について資料に基づき報告があった。
17. 一橋大学 CF0 教育研究センター客員研究員 資料 6 P. 9
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。あわせて、担当教員から、補足説明があった。
18. 回覧報告 回覧資料 12
(1) 兼業等
(2) 海外渡航等
研究科長から、上記の件について報告があった。
19. その他
(1) 研究者データベース「HRI」への入力
研究科長から、標記の件について随時 HRI にデータを入力されたい旨、依頼があった。
(2) 情報セキュリティインシデント発生の防止 資料 7 P. 10
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。また、情報基盤センター長から補足説明があった。
(3) 研究倫理教育の受講 資料 8 P. 11
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。あわせて、期限までに受講されたい旨、要請があった。
(4) 「みずほ証券寄附講義」研究助成金 資料 9 P. 12
担当教員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

III 審議事項

1. 講師採用人事

資料 10-1

第一読会が行われた。なお、研究科長から、第二読会・可否投票を次回行なう旨説明があった。

2. 非常勤講師採用に伴う客員教授名称付与（第一読会・可否投票）

資料 10 P. 13～16

審査委員から、非常勤講師採用に伴う客員教授名称付与に係る審査報告があった。可否投票の結果、客員教授の名称を付与することを決定した。

3. イノベーション研究センター外国人研究員（客員准教授名称付与）

資料 11 P. 17～23

（第一読会・可否投票）

審査委員から、イノベーション研究センター外国人研究員に対する客員准教授名称付与に係る審査報告があった。可否投票の結果、客員准教授の名称を付与することを決定した。なお、発令予定は平成 29 年 3 月 1 日。

4. 契約教員の採用期間延長

資料 12 P. 24～32

研究科長から、イノベーション講座の拠点経費（基盤的研究・人材育成拠点整備事業）に係る採用人事案において、改めて採用する旨説明があり、了承した。あわせて、契約教員の任期は原則 5 年、特殊な事情がある場合は 10 年とすることが可能であるが、今回は特殊事情である旨、説明があった。また、担当教員から補足説明があった。

5. 客員研究員の受入れ

資料 13 P. 33～35

受入教員から、客員研究員の受入について資料に基づき説明があり、了承した。

6. 特別講義（IT 産業論）新設に伴う規則改正

資料 14 P. 36～37

大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

7. レアプラン変更

資料 15 P. 38

大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

8. 論文指導委員変更

資料 16 P. 39

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

9. 修士課程研究者養成コース内部選考および 5 年一貫教育プログラム

資料 17 P. 40～41

履修資格選考の出願資格および選考方法の見直し

大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があった。内部選考についての見直し案は了承したが、出席者から出願要件の緩和と 5 年一貫プログラムの教育内容に関する意見があり、5 年一貫プログラムについては再度検討することとした。

10. 平成 28 年度商学研究科入学試験等スケジュール

資料 18 P. 42～44

大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

11. 商学研究科大学院修士課程および博士後期課程編入学・進学学生

別添資料 1

募集要項

大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

12. 平成 28 年度学部演習指導教員変更願

資料 19 P. 45

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

13. 平成 28 年 4 月商学部再入学生の卒業要件再審査

資料 20 P. 46

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

14. 全学共通教育科目の成績訂正

資料 21 P. 47

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

15. 平成 29 年度推薦入学試験（選抜要項案）

別添資料 2

中期目標・中期計画 WG 委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

16. 平成 27 年度商学研究科経費決算報告（案）及び平成 28 年度商学研究科

資料 22 P. 48～49

経費予算配分（案）

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

17. 平成 27 年度イノベーション研究センター経費決算報告（案）及び

資料 23 P. 50～51

平成 28 年度イノベーション研究センター経費予算配分（案）

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。また、イノベーション研究センター長から補足説明があった。

18. その他

(1) 学士課程改革タスクフォースからの報告

資料 24 P. 52～54

学士課程改革タスクフォース委員から、標記の件について資料に基づき説明があった。あわせて、サウンディングが行われたが、特に意見はなかった。

IV 各種委員の報告

(1) 大学院生への倫理教育

資料 25 P. 55

大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(2) 国際認証委員会委員からの報告

資料 26 P. 56～60

国際認証委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(3) SSP 委員からの報告

資料 27 P. 61～62

SSP 運営委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(4) 附属図書館委員会委員からの報告

資料 28 P. 63～64

附属図書館委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。なお、出席者から、購読雑誌の見直し方法について共通教育の教員に不利益がないよう配慮してほしい旨の意見があった。

(5) 中期目標・中期計画 WG 委員からの現況調査

資料 29 P. 65～70

中期目標・中期計画 WG 委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。あわせて、5 月末までに資料作成に協力されたい旨、要請があった。

V 各種委員の選出

(1) 人事委員会

研究科長から、人事委員会の構成員「研究科長が必要と認めた者」については、3 名を選出する旨説明があり、了承した。

(2) マネジメント・イノベーション研究センター

研究科長から、マネジメント・イノベーション研究センターの商学研究科長が指名するセンター長について説明があり、了承した。

(3) 研究倫理委員会

研究科長から、研究倫理委員会委員について説明があり、了承した。

VI 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

定例教授会 平成 28 年 6 月 8 日（水）13 時 30 分

研究科教授会・学部教授会議事録（案）（2016 の 3）〔平成 28 年 6 月 8 日〕

日 時 平成 28 年 6 月 8 日（水）13 時 30 分 ～15 時 16 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

- (1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 2)
定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 2)を了承した。

II 報告事項

- | | |
|--|-------------|
| 1. 機関リポジトリから研究者データベースへの書誌情報の転送停止
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。 | 資料 1 P. 1～2 |
| 2. 平成 27 事業年度に係る業務の実績及び第 2 期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書 | 回覧資料 1 |
| 3. 第 2 期中期目標期間の教育研究の状況に係る報告書 | 回覧資料 2-1～3 |
| 4. 国立大学法人一橋大学基本規則等の一部改正 | 回覧資料 3 |
| 5. 一橋大学客員研究員受入規則の一部改正 | 回覧資料 4 |
| 6. 一橋大学大学院商学研究科規則の一部改正 | 回覧資料 5 |
| 7. 一橋大学大学院修士課程及び専門職学位課程入学者選考内規の一部改正 | 回覧資料 6 |
| 8. 平成 29 年度大学院入学試験日程の追加と変更 | 回覧資料 7 |
| 9. 平成 28・29 年度大学院学生募集要項等 | 回覧資料 8 |
| 10. 平成 28 年度一橋大学大学院専門職学位課程入学試験合格者の決定 | 回覧資料 9 |
| 11. 平成 29 年度入学者選抜日程等 | 回覧資料 10 |
| 12. 研究倫理教育 | 回覧資料 11 |
| 13. 平成 28 年度津田塾大学との単位互換制度に基づく派遣及び受入学生数 | 回覧資料 12 |
| 14. 平成 28 年度（夏学期）お茶の水女子大学との単位互換制度に基づく派遣及び受入学生数 | 回覧資料 13 |
| 15. 平成 28 年度複合領域コース登録者数 | 回覧資料 14 |
| 16. 平成 28 年度 EU コース登録・派遣・受入学生数
研究科長から、上記 15 件について報告があった。 | 回覧資料 15 |
| 17. ブックトーク 2016 の開催
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。 | 資料 2 P. 3 |
| 18. 平成27年度(2015年度)成績分布表の公表
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について報告があった。 | 回覧資料16 |
| 19. 高等学校へ出張講義等
研究科長から、標記の件について報告があった。 | |
| 20. 回覧報告 | 回覧資料 17 |
| (1) 兼業等 | |
| (2) 海外渡航等
研究科長から、上記の件について報告があった。 | |
| 21. その他 | |
| (1) 情報セキュリティインシデント発生の防止
研究科長から、標記の件について報告があった。また、情報基盤センター長から補足説明があった。 | |

III 審議事項

1. 講師採用人事（第二読会・可否投票） 資料 3 P. 4～9
イノベーション講座の講師採用に関し、第二読会を行った。可否投票の結果、採用を決定した。

2. 商学部 PACE 担当契約教員の採用（審査委員の選出）

資料 4 P. 10～14

研究科長から、PACE 担当契約教員 2 名の採用人事を開始したい旨、説明があり、了承した。引き続き、評議員から、2 名の経歴および研究業績等について、資料に基づき説明があった。

また、研究科長指名により 3 名の審査委員について説明があり、了承した。あわせて、7 月の教授会において第一読会のみにて可否投票を行う旨、説明があった。

3. 客員研究員の受入れ

資料 5 P. 15～20

受入教員 2 名から、客員研究員 2 名の受入について、おのおの資料に基づき説明があり、了承した。

4. 平成 28 年度（10 月入学）学生交流協定に基づく交換留学生（交流学生）の受入れ

資料 6 P. 21～22

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

5. 新カリキュラムへの移行に向けた基本的考え方とプロセス

資料 7 P. 23～25

学士課程検討タスクフォース委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

なお、詳細な点について全学の方針が決まってから微調整が起こりうることを前提として審議したい旨、補足説明があった。

6. 日本交通学会の商学研究科共催のお願い

資料 8 P. 26

担当教員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

7. その他

(1) 平成 29 年度学年暦（案）意見聴取

資料 9 P. 27～33

学士課程教育専門委員会委員から、資料に基づき説明があった。あわせて、意見聴取が行われたが、特に意見は出されなかった。

(2) 後期進学要件

資料 10 P. 34～35

学士課程検討タスクフォース委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。なお、詳細な点について全学の方針が決まってから微調整が起こりうることを前提として審議したい旨、補足説明があった。

(3) 平成 29 年度概算要求

研究科長から、標記の件について進捗の報告があった。なお、今年度は他研究科に予算が重点配分されることに関して、出席者から、一部事業に関連して本研究科に対してより重点配分すべきと執行部に申し入れるべきではないか、との意見があった。

(4) 文部科学省設置審への事前相談の報告

研究科長から、標記の件について報告があった。

IV 各種委員の報告

(1) 国際認証委員会委員からの報告

資料 11 P. 36

国際認証委員会委員から、資料に基づき AACSB の進捗状況について報告があった。

(2) SSP 運営委員会委員からの報告

資料 12 P. 37～38

SSP 運営委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(3) オープンキャンパス実施専門委員会委員からの報告

資料 13 P. 39

オープンキャンパス実施専門委員会委員から、7 月 31 日（日）開催のオープンキャンパスの概要について資料に基づき報告があった。

(4) ウェブサイト委員会委員からの報告

ウェブサイト委員会委員から、7 月 13 日（水）12 時 05 分から兼松講堂にて、WEB サイト用の顔写真の撮影が行われる旨、アナウンスがあった。

V 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

定例教授会 平成 28 年 7 月 13 日（水）13 時 30 分

研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 4）〔平成 28 年 7 月 13 日〕

日 時 平成 28 年 7 月 13 日（水）13 時 30 分 ～ 15 時 30 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

(1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 3)

定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 3)を了承した。

II 報告事項

1. 一橋大学学部履修規則及び一橋大学大学院社会学研究科規則の一部改正 回覧資料 1
2. 一橋大学大学院国際企業戦略研究科規則及び細則の一部改正 回覧資料 2
3. 一橋大学大学院国際・公共政策教育部規則及び細則の一部改正 回覧資料 3
4. 平成 29 年度大学院学生募集要項等 回覧資料 4
5. 国立台湾大学との大学間交流協定（学術・学生）の締結（新規） 回覧資料 5
6. 平成 28 年度一橋大学大学院博士課程等入学試験合格者の決定 回覧資料 6
7. 一橋大学在籍外国人留学生数一覧（2016 年 5 月 1 日現在） 回覧資料 7
研究科長から、上記 7 件について報告があった。
8. 第 3 期中期目標・中期計画期間における承継教員ポスト(教員人件費)管理 資料 1 P. 1～9
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
9. 平成 28 年度キャンパスグリーンデーの実施 回覧資料 8
10. 平成 29 年度概算要求（施設整備費） 回覧資料 9
研究科長から、上記 2 件について報告があった。
11. 平成 28 年度防災訓練の実施 資料 2 P. 10～12
12. 平成 27 年度学部卒業生・大学院修士課程修了生の進路状況 資料 3 P. 13～15
研究科長から、上記 2 件について資料に基づき報告があった。
13. 「ノー残業月間」の実施 回覧資料 10
研究科長から、標記の件について報告があった。
14. 平成 28 年度日本学術振興会外国人招へい研究者の受入 資料 4 P. 16
15. 各寄附講義に伴う寄付金の収支概要報告 資料 5 P. 17～18
研究科長から、上記 2 件について資料に基づき報告があった。
16. 平成 28 年度第 1 回一橋大学政策フォーラム 資料 6 P. 19
担当教員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
17. 高等学校へ出張講義等
研究科長から、標記の件について報告があった。
18. 回覧報告 回覧資料 11
(1) 兼業
(2) 海外渡航等
研究科長から、上記の件について報告があった。
19. その他
(1) 「みずほ証券寄附講義」研究助成金 資料 7 P. 20
(2) 平成 28 年度中村忠記念奨学金受給者 資料 8 P. 21
(3) 英語プレゼンテーション参加学生チーム募集 別添資料
研究科長から、上記 3 件について資料に基づき報告があった。
(4) アメリカ国際研修プロジェクト 資料 9 P. 22～26
担当教員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

III 審議事項

1. 商学部 PACE 担当契約教員の採用（第一読会） 資料 10 P. 27～31
審査員から、PACE 担当契約教員 2 名 に対する審査結果の報告があり、了承した。
2. 平成 28 年 7 月修了予定者等博士論文（課程博士）審査 資料 11 P. 32
平成 28 年 7 月修了予定者等博士論文（課程博士）審査の申請のあった 1 名について、審査委員から審査報告があった。引き続き可否投票を行い、同氏への博士の学位授与を決定した。
3. 客員研究員の受入れ 資料 12 P. 33～36
受入れ教員から、2 名の客員研究員について資料に基づき説明があり、了承した。

4. 平成 28 年 10 月外国人研究生の受入れ 資料 13 P. 37
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
 5. 冬学期レアプランの変更 資料 14 P. 38
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
 6. 派遣留学生の科目認定 資料 15 P. 39～40
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
 7. 演習指導教員変更願 資料 16 P. 41
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
 8. 主ゼミナール継続履修免除希望者 資料 17 P. 42
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
 9. The School of Management and Business, KING' S COLLEGE LONDON 資料 18 P. 43～44
との部局間交流協定
 10. ビジネススクール教育開発センターの設置 資料 19 P. 45～46
担当教員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
 11. 商学研究科教務委員会の設置 資料 20 P. 47
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
 12. その他
 - (1) 4 学期制導入に伴う教育制度の改革案 資料 21 P. 48～57
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があった。
また、学士課程教育専門委員会委員から補足説明があった。続いて意見聴取が行われたが、出席者から、制度改革に伴う移行措置に関して、システムに落とし込む際に大きな問題がないよう対応すべきである、との意見が出された。
 - (2) 平成 29 (2017) 年度一橋大学学年暦の修正案 資料 22 P. 58～65
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があった。あわせて意見聴取が行われたが、特に意見が出されなかった。
 - (3) 経営管理研究科統合に伴う規則等の確認 資料 23 P. 66
評議員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
- IV 各種委員の報告
- (1) 国際認証委員会委員からの報告 資料 24 P. 67～68
国際認証委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。あわせて、シラバスの英訳について 7 月 29 日 (金) までに作成されたい旨、依頼があった。
 - (2) SSP 委員からの報告 資料 25 P. 69～70
SSP 運営委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
 - (3) 雑誌中止タイトルの第 2 次選定アンケート 資料 26 P. 71
附属図書委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
 - (4) 金融プログラム ミャンマー・タイ国際研修プロジェクトの報告
担当教員から、標記の件について報告があった。
 - (5) 導入ゼミ I のアンケート協力の依頼
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件についてアンケートの協力依頼があった。
- V 各種委員の選出
- (1) マネジメント・イノベーション研究センター長の交代
研究科長から、マネジメント・イノベーション研究センター長の交代について説明があり、了承した。
なお、任期は平成 30 年 3 月 31 日までとした。
 - (2) 教務委員会委員の選出
研究科長から、教務委員会委員として 4 名を選出したい旨説明があり、了承した。
 - (3) AoL 推進委員会委員の選出
研究科長から、委員 1 名が海外研修のため、代わりの委員 1 名を別途選出したい旨説明があり、了承した。
- VI 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時
- | | |
|-------|---------------------------------|
| 定例教授会 | 平成 28 年 10 月 12 日 (水) 13 時 30 分 |
| 臨時教授会 | 平成 28 年 9 月 20 日 (火) 合否判定会議終了後 |

研究科教授会・学部教授会議事録（2016 臨時）〔平成 28 年 9 月 20 日〕

日 時 平成 28 年 9 月 20 日（水） 16 時 35 分 ～ 17 時 30 分
場 所 商学研究科会議室

I 報告事項

1. 産業技術総合研究所との包括連携

資料 1 1～2

研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。あわせて、連携と関連する教育や研究実績を挙げられる人物が必要になると考え、今後の人事計画を進めていく旨、報告があった。

2. 平成 29 年度レアプラン作成スケジュール

資料 2 P. 3～6

研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。また、学士課程教育専門委員会委員から、補足説明があった。

3. 一橋大学創立 140 周年記念講演会

資料 3 P. 7

研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。

4. 日本交通学会創立 75 周年記念シンポジウム

別添資料

担当教員から、標記の件について資料に基づき案内があった。

5. 東京海上各務記念財団学術研究助成

担当教員から、標記の件について奮って応募されたい旨、案内があった。

II 審議事項

1. 教員の割愛人事

資料 4 P. 8

研究科長から、割愛願いについて、資料に基づき報告があり、了承した。

2. 平成 28 年度レアプランの変更

資料 5 P. 9

学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

3. 客員研究員の受入れ

資料 6 P. 10～11

受入教員から、客員研究員の受入について資料に基づき説明があり、了承した。

4. 次期以降の商学研究科長の教育負担

資料 8 P. 18

評議員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

III 各種委員の報告

(1) 国際認証委員会委員からの報告

資料 7 P. 12～17

国際認証委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

IV 各種委員の選出

(1) 国際認証委員会委員

研究科長から、2 名を新たに標記委員に選出したい旨説明があり、了承した。

V 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

定例教授会 平成 28 年 10 月 12 日（水） 13 時 30 分

研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 5）〔平成 28 年 10 月 12 日〕

日 時 平成 28 年 10 月 12 日（水）13 時 30 分 ～ 16 時 30 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

(1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 4、2016 臨時)

定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 4)、臨時研究科教授会・学部教授会議事録(2016 臨時)を了承した。

II 報告事項

1. 平成 29 年度大学院入学試験日程 回覧資料 1
2. 平成 29 年度大学入試センター試験における各大学への割当数 回覧資料 2
3. 「法科大学院公的支援見直し加算プログラム」報告書 回覧資料 3
4. 第 3 回共通到達度確認試験施行試験 回覧資料 4
5. 一橋大学大学院国際・公共政策教育部細則の一部改正 回覧資料 5
6. 平成 29 年度大学院学生募集要項 回覧資料 6
7. ポワティエ大学との大学間交流協定（学術）の締結（新規） 回覧資料 7
8. ザンクトガレン大学との大学間交流協定（学生）の締結（新規） 回覧資料 8
9. 商学部／経済学部とキングス・カレッジ・ロンドン経営・ビジネス学部との部局間交流協定（学術）の締結（新規） 回覧資料 9
10. 法学部／法学研究科とポワティエ大学法学・社会科学部との部局間交流協定（学生）の締結（新規） 回覧資料 10
研究科長から、上記 10 件について報告があった。
11. 平成 29 年度一橋大学大学院修士課程入学試験合格者の決定 資料 1 P.1～8
(回覧資料 11)
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
12. 平成 28 年度（秋学期）多摩地区国立 5 大学単位互換制度に基づく派遣及び受入学生数 回覧資料 12
13. 平成 28 年度学部 9 月卒業者 回覧資料 13
14. 平成 28 年度大学院 9 月修了者 回覧資料 14
15. ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスとの大学間交流協定（学生）の締結（更新） 回覧資料 15
研究科長から、上記 4 件について報告があった。
16. 平成 29 年度大学入試センター試験実施に伴う監督者・補助者の依頼範囲 回覧資料 16
研究科長から、標記の件について報告があった。あわせて、監督者対象の説明会を後日実施するので、対象者は必ず出席されたい旨、依頼があった。
17. 平成 29 年度本学一般入学試験実施に伴う監督者・補助者の依頼範囲 回覧資料 17
18. 一橋大学における研究費不正使用防止計画実施状況報告 回覧資料 18
研究科長から、上記 2 件について報告があった。
19. 放置自転車の処分 資料 2 P.9～10
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。あわせて、ゼミで学生に周知されたい旨、アナウンスがあった。
20. 授業と学習に関するアンケート Web 化 資料 3 P.11
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。また、大教センター長より補足説明があった。
21. 一橋祭期間中の自動車等の構内乗り入れ規制の実施 資料 4 P.12～13
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
22. 一橋大学 2016 オープンキャンパス実施結果 回覧資料 19
研究科長から、標記の件について報告があった。

23. 第3回コンピテンス調査の協力依頼 資料 5 P. 14～15
24. 「アジア経済研究所&一橋大学 図書館共同利用制度締結記念講演会」(ブックトーク)の開催 資料 6 P. 16
研究科長から、上記2件について資料に基づき報告があった。
25. 院生の事故対応
研究科長から、標記の件について報告があった。
26. 卒業時の外国語力スタンダード達成状況調査 資料 7 P. 17
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。あわせて、学生(4年生)に周知をされたい旨、依頼があった。
27. 回覧報告 回覧資料 20
(1) 兼業
(2) 海外渡航等
研究科長から上記の件について報告があった。

III 審議事項

1. 教員の割愛人事 資料 8 P. 18
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
2. 博士論文の非公開 資料 9 P. 19
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
3. 学部・修士5年一貫教育プログラム履修資格者選考の出願資格および選考方法の見直し 資料 10 P. 20～21
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
4. 学部・修士5年一貫教育プログラムと海外派遣留学制度を両立する制度整備 資料 11 P. 22
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
5. 平成29年度以降の卒業要件・後進進学要件・その他履修ルールの変更 資料 12 P. 23～30
評議員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
6. 平成29年度レアプランの作成 別添資料
各エリア代表者、MBA運営委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、基本的に了承した。また、研究科長から、①若干の未確定部分等については遅くとも12月教授会までに審議する旨、②軽微な変更については研究科長に一任されたい旨、説明があり了承した。あわせて、ジュニアフェローへ申請する大学院生の人数について連絡されたい旨、依頼があった。
7. 派遣留学生の科目認定 資料 13 P. 31～32
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
8. ESSEC Business School 部局間学生交流協定 資料 14 P. 33～36
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
9. サバティカル研修申請 資料 15 P. 37
研究科長から、運営委員会にて審議未了のため次回に延期される旨、報告があった。
10. 外部資金による常勤教員の雇用に関する申合せ(案) 資料 16 P. 38
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
11. 今年度における採用人事審査員の選出方法
研究科長から、標記の件について、審査業務が特定の教員に過大にかからないように配慮するため、今年度限りの対応として、運営委員会において審査委員を決定しそれを教授会に提案し可否投票で決定する、という選出方法を採用したい旨説明があり、了承した。
12. 次期研究科長の選出
投票の結果、蜂谷豊彦教授を次期研究科長として再任した。
任期は平成29年1月1日から30年3月31日までの15ヶ月間とする旨、了承した。
13. その他
(1) グローバル教育ポートフォリオの必修化 【意見聴取】 資料 17 P. 39～42
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、意見聴取が行われた。
(2) 商学研究科研究者養成コース(一般選考)入試の改革(案) 資料 18 P. 43～44
中期目標・中期計画WG委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、サウンディングが行われた。

IV 各種委員の報告

(1) SSP 委員からの報告

資料 19 P. 45

SSP 運営委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(2) S&P 社 Capital IQ 利用マニュアル

資料 20 P. 46

マネジメント・イノベーション研究センター長から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(3) 学生生活実態調査

学生委員会委員から、標記調査について協力されたい旨、依頼があった。

(4) 国際認証委員からの報告

資料 21 P. 47～49

国際認証委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。あわせて、研究業績の提出について依頼があった。

(5) 導入ゼミ I のテキスト更新

学士課程教育専門委員会委員より、導入ゼミ I のテキスト候補について提案があれば学士課程教育専門委員会委員まで連絡してほしい旨、アナウンスがあった。

(6) 来年度以降の履修ルールについて情報共有

学士課程教育 WG 委員より、WG での検討の結果、移行期間に関する上書き再履修のルールが、これまでの方針と変更になり認める方針で議論中である旨、報告があった。

V 各種委員の選出

特になし。

VI 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

定例教授会 平成 28 年 11 月 9 日（水）13 時 30 分

研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 6）〔平成 28 年 11 月 9 日〕

日 時 平成 28 年 11 月 9 日（水）13 時 30 分 ～16 時 20 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

(1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 5)

定例研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 5）を了承した。

II 報告事項

1. 次期附属図書館長 回覧資料 1
2. ヴァージニア大学との大学間交流協定（学術）の締結（新規） 回覧資料 2
3. 商学部・商学研究科／経済学部・経済学研究科とエセック・ビジネス
スクールとの部局間交流協定（学生）の締結（新規） 回覧資料 3
4. 国際企業戦略研究科とコロンビア大学ロースクールとの
部局間交流協定（学生）の締結（新規） 回覧資料 4
5. 国際企業戦略研究科と中国人民大学商学院との部局間交流協定
（学生）の締結（新規） 回覧資料 5
6. 国際企業戦略研究科と北京大学光華管理学院との部局間交流協定
（学術・学生）の締結（更新） 回覧資料 6
7. 国際企業戦略研究科とソウル大学経営学部経営専門大学院との
部局間交流協定（学術・学生）の締結（更新） 回覧資料 7
8. 平成 29 年度大学院学生募集要項 回覧資料 8
研究科長から、上記 8 件について報告があった。
9. 平成 28 年度科研費配分結果 資料 1 P. 1～3
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
10. グローバル教育ポートフォリオのうちサマースクールとして認定
する海外大学のプログラム 回覧資料 9
研究科長から、標記の件について報告があった。
11. 平成 29 年度大学入試センター試験の監督者説明会の開催 資料 2 P. 4
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
12. 高等学校への出張講義等
研究科長から、標記の件について報告があった。
13. 回覧報告 回覧資料 10
(1) 兼業
(2) 海外渡航等
研究科長から、上記の件について報告があった。
14. その他
(1) 職務上知り得た情報の SNS への掲載 資料 3 P. 5
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
(2) McAfee ウィルス対策ソフトのサービス終了に伴うウィルス対策 資料 4 P. 6～7
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。また、情報基盤センター長から
補足説明があった。

III 審議事項

1. 講師採用人事（審査委員の選出）

資料 5 P. 8～12

資料 6 P. 13～15

研究科長から、2 名の講師採用人事案について審査手続きを開始したい旨、説明があり、了承した。

引き続き、会計講座および経営講座の担当教員から、資料に基づき、経歴・研究業績等について説明があった。

また、審査委員 3 名を投票によりおのおの選出した。

あわせて、会計講座採用人事案は、1 月の教授会で第一読会、2 月の教授会で第二読会と可否投票を行う旨説明があり、了承した。

また、経営講座採用人事案は、年度内採用したいという事情があるため、12 月の教授会で第一読会、1 月の教授会で第二読会と可否投票を行う旨説明があり、了承した。

2. 契約教員（特任教授）採用人事 資料 7 P. 16
イノベーション研究センター長から、特任教授採用人事案について、説明があり、了承した。
なお、期間は平成 29 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日とした
3. 平成 29 年度レアップランの作成 別添資料
各エリア責任者、MBA 運営委員から、標記の件について説明があり、了承した。
なお、未定部分等については 12 月教授会で審議する。また、軽微な変更については研究科長に一任する旨説明があり、了承した。
引き続き、評議員より、PACE II の名称を EDGE（English Discourse for Global Elite）と変更する旨説明があり、了承した。
あわせて、評議員より、商学部科目ナンバリングについて資料に基づき説明があり、了承した。
また、来年度以降の WEB 抽選の手法、電算抽選の科目について説明があり、了承した。
加えて、研究科長から、第二研究館の共同研究室を 3 月から国際オフィスとして利用することを決定した旨、報告があった。
その他、研究科長から、ジュニアフェローへ申請する大学院生の人数について連絡してもらいたい旨、協力依頼があった。
4. 客員研究員の受入れ 資料 8 P. 17～20
研究科長から、外国人客員研究員の受入れについて資料に基づき説明があり、了承した。
研究期間は、平成 28 年 12 月 21 日から平成 28 年 12 月 27 日。
5. 平成 29 年度渋沢スカラシッププログラム参加者出願要項 資料 9 P. 21～22
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
6. 平成 29 年度商学部「学部・修士 5 年一貫教育プログラム」
授業履修資格者出願要項 資料 10 P. 23～27
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
7. 平成 29 年度商学部転学部要項 資料 11 P. 28～29
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
8. King's College London との学生交流協定 資料 12 P. 30～42
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
9. 大学院入学者に対するアカデミック・コード遵守の指導 資料 13 P. 43
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
10. 大学院の成績評価の在り方に関する研究科細則の見直し 資料 14 P. 44
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
11. 派遣留学生の科目認定 資料 15 P. 45～48
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
12. 学士課程教育に関する変革と移行措置 資料 16 P. 49～51
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
13. 全学共通教育科目の成績訂正 資料 17 P. 52
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
14. 教員の長期海外研修申請 資料 18 P. 53～59
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。あわせて、研修のための外部資金の取得について、事前に研究科長やエリア代表と相談して計画を立てるよう、アナウンスがあった。
15. 日本計画行政学会の商学研究科共催のお願い 資料 19 P. 60～63
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
16. その他
- (1) 教員活動に関する目安 資料 20 P. 64
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
- (2) 平成 29 年度履修登録期間等 資料 21 P. 65～67
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
- (3) 学期名及び英文成績証明書における成績の英文表記 資料 22 P. 68～69
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、意見聴取が行われたが、特に意見が出されなかった。
- (4) 全学共通教育科目における海外短期語学留学等 資料 23 P. 70～71
(グローバル教育ポートフォリオ対象科目) の考え方
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、意見聴取が行われたが、特に意見が出されなかった。

(5) 平成 28 年度以前修得済み科目の上書き再履修

資料 24 P. 72～73

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、意見聴取が行われたが、特に意見が出されなかった。また、学士課程教育専門委員会委員および評議員から、補足説明があった。

(6) 平成 30 年度（以降）大学院入試制度

資料 25 P. 74

中期目標・中期計画 WG 委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、サウンディングが行われた。

IV 各種委員の報告

(1) 教職課程専門委員会からの報告

教職課程専門委員会委員から、「商業」の教員免許との関係で、Mercas のシラバスとは別に、教職課程での各科目の位置づけなどを記した書類を文部科学省に提出する必要があると、講義を担当されている先生方に 1 月以降に書類作成をメールで依頼する旨、報告があった。

(2) 学士課程教育専門委員会からの報告

資料 26 P. 75

学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(3) SSP 委員会からの報告

資料 27 P. 76～79

SSP 運営委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(4) 国際認証委員会委員からの報告

資料 28 P. 80～82

国際認証委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

V 各種委員の選出

(1) 教員懇親会幹事

研究科長から、標記幹事に 3 名を選出したい旨説明があり、了承した。

VI 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

定例教授会 平成 28 年 12 月 14 日（水）13 時 30 分

日 時 平成 28 年 12 月 14 日（水）13 時 30 分 ～ 15 時 30 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

(1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 6)

定例研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 6）を了承した。

II 報告事項

1. 副学長の交代及び所掌する業務範囲の変更等に伴う学内規則等の一部改正 回覧資料 1
2. 平成 29 年度大学院学生募集要項 回覧資料 2
3. 商学部／経済学部とキングス・カレッジ・ロンドン経営・ビジネス学部との部局間交流協定（学生）の締結（新規） 回覧資料 3
4. 平成 27 年度に係る業務の実績に関する評価結果 回覧資料 4
5. 平成 29 年度一橋大学大学院修士課程等入学試験合格者の決定 回覧資料 5
研究科長から、上記 5 件について報告があった。
6. 平成 28 年度消防訓練の実施 資料 1 P. 1～2
7. 「F」と「-（バー）」の取り扱い及び最上位 Grade のガイドライン 資料 2 P. 3～5
8. 平成 29 年度以降の学期末試験実施方法 資料 3 P. 6
9. 平成 29 年度以降のクラス担任各研究科分担 資料 4 P. 7～10
研究科長から、上記 4 件について資料に基づき報告があった。
10. 平成 29 年度履修登録期間等 回覧資料 6
11. 学期名及び英文成績証明書における成績の英文表記 回覧資料 7
12. 全学共通教育科目における海外短期語学留学等 回覧資料 8
研究科長から、上記 3 件について報告があった。
13. 2016 年度冬学期「授業と学習に関するアンケート」WEB 化 資料 5 P. 11～16
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
また、学士課程教育専門委員会委員から補足説明があった。
14. 一橋大学古本募金 資料 6 P. 17～18
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
15. 回覧報告 回覧資料 9
 - (1) 兼業等
 - (2) 海外渡航等研究科長から、上記の件について報告があった。
16. その他 資料 7 P. 19
 - (1) 商学研究科採用人事プロセスのあり方
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。

III 審議事項

1. 講師採用人事（第一読会） 資料 8 P. 20～26
第一読会が行われた。出席者から、学位取得が採用の前提となるということか、英語によるティーチングの経験・評価についての情報はないのか、との確認があった。
なお、研究科長から、年度内に採用の必要があるという事情により、第二読会・可否投票を次回（1 月）に行いたい旨、説明があった。
2. 平成 29 年度レアプランの作成 別添資料 1
各エリア責任者、MBA 運営委員から、前回の未決定部分、再修正部分等の最終案の説明があり、軽微な変更が生じる場合については研究科長に一任することとして、了承した。
また、評議員から、新規非常勤講師の履歴等について説明があった。
3. 平成 28 年度修士論文および博士論文審査委員の選出 資料 9 P. 27～28
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
なお、出席者から、修士論文審査対象者一名に関して審査委員を再検討すべきではないか、との意見があった。

4. 平成 29 年度外国人研究生の受入れ 資料 10 P. 29
研究科長から、申請のあった 3 名のうち 2 名について、指導教員の承認を得て受け入れる旨、資料に基づき説明があり、了承した。
5. 平成 29 年度大学間交流協定に基づく交換留学生（交流学生）の受入れ 資料 11 P. 30
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
6. 2017 年度大使館推薦による国費外国人留学生（研究留学生）の受入れ 資料 12 P. 31
研究科長から、申請のあった 4 名について、指導教員の承認を得て受け入れる旨、資料に基づき説明があり、了承した。
7. 派遣留学生の科目認定 資料 13 P. 32～35
研究科長から、標記の件について、資料に基づき説明があり、了承した。
8. 名誉教授称号授与該当者の推薦
研究科長から、平成29年3月末に定年を迎える3名について、本学名誉教授称号授与該当者として教育研究評議会に推薦したい旨、説明があり、了承した。
9. 教員の長期海外研修申請 資料 15 P. 38～39
研究科長から、標記の件について、資料に基づき説明があり、了承した。
10. コラボレーション・センター事業の応募 資料 16 P. 40～45
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
11. その他
 - (1) 平成 30 年度（以降）大学院入試制度 資料 17 P. 46
中期目標・中期計画 WG 委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、サウンディングが行われたが、特に意見は出されなかった。
 - (2) 商学研究科・商学部 3 ポリシー改正案 資料 17-2 P. 47～52
研究科長から、標記の件について文部科学省からの指摘に対応するため改正が必要である旨説明があり、サウンディングが行われたが、特に意見は出されなかった。
なお、今後、意見があればメールにて研究科長に寄せられたい旨、依頼があった。
 - (3) 来年度以降のビジネス・エコノミクス講座の取扱い
研究科長から、標記の件についてビジネス・エコノミクス講座の廃止、それに伴う所属教員の経営講座への移籍、および担当科目の主管を金融講座へ移す旨説明があり、サウンディングが行われた。
なお、今後、意見があればメールにて研究科長に寄せられたい旨、依頼があった。

IV 各種委員の報告

- (1) 学務関係スケジュール 資料 18 P. 53～56
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
- (2) FD 研修・ゼミナール選考日程の案内 資料 19、20 P. 57～61
学士課程専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
- (3) 国際認証委員会委員からの報告 資料 21 P. 62
国際認証委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
- (4) SSP 運営委員会委員からの報告 資料 22 P. 63
評議員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
- (5) MBA コース（金融プログラム）ミャンマー・タイ国際研修プロジェクト 別添冊子
担当教員から標記の件について報告があった。
- (6) 教員懇親会
幹事から、教員懇親会を 4 月 3 日に開催する旨、案内があった。

V 各種委員の選出

- #### VI 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時
- 定例教授会 平成 29 年 1 月 18 日（水）13 時 30 分

研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 8）〔平成 29 年 1 月 18 日〕

日 時 平成 29 年 1 月 18 日（水）13 時 30 分 ～ 16 時 10 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

- (1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 7)
定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 7)を了承した。

II 報告事項

1. 育児・介護休業法の改正等に伴う国立大学法人一橋大学職員就業規則等の一部改正等 回覧資料 1
2. 国立大学法人一橋大学ハラスメントの防止等に関する規則の一部改正 回覧資料 2
3. 第 3 期中期目標期間における中期計画の変更 回覧資料 3
4. 一橋大学と津田塾大学との単位互換に関する覚書の締結 回覧資料 4
5. 平成 29 年度大学院学生募集要項 回覧資料 5
研究科長から、上記 5 件について報告があった。
6. 平成 28 年度科研費応募状況（最終値）・採択状況（11 月値） 資料 1 P.1～3
並びに平成 29 年度応募状況（速報値）
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
7. 平成 29 年度一橋大学大学院専門職学位課程入学試験合格者の決定 回覧資料 6
8. 2017 年度一橋大学複合領域コースの募集 回覧資料 7
9. 社会科学高等研究院との大学間交流協定（学術）の締結（更新） 回覧資料 8
研究科長から、上記 3 件について報告があった。
10. 第 13 回一橋大学関西アカデミア 資料 2 P.4
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
11. 平成 28 年度キャンパス・ハラスメント防止研修の実施 資料 3 P.5
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。また、平成 28 年度キャンパス・ハラスメント防止研修が、1 月 25 日（水）に本館 21 番教室において 14 時 30 分から開催される旨、案内があった。
12. researchmap 登録 資料 4 P.6～20
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
13. 回覧報告 回覧資料 9
(1) 兼業等
(2) 海外渡航等
研究科長から、上記の件について資料に基づき報告があった。
14. その他
(1) 平成 29 年度概算要求機能強化経費内示 資料 5 P.21～24
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
(2) 産総研とのコラボレーション
担当教員から、標記の件について報告があった。また、本年 3 月 13 日に産総研への訪問が実施される旨、案内があった。

III 審議事項

1. 講師採用人事（第一読会） 資料 6 P.25～34
会計講座の講師採用に関し、第一読会が行われた。なお、研究科長から、第二読会・可否投票を次回教授会（2 月）に行いたい旨説明があった。
2. 講師採用人事（第二読会・可否投票） 資料 7 P.35～37
経営講座の講師採用に関し、第二読会を行い、可否投票の結果、採用を決定した。採用発令予定日は、平成 29 年 3 月 1 日付けとした。
3. 教員の割愛人事 資料 8 P.38
研究科長から、標記の件について、資料に基づき報告があり、了承した。

4. 平成 29 年度レアプランの作成 資料 9 P. 39～50
各エリア代表者、MBA運営委員から、標記の件について、資料に基づき説明があり、了承した。
なお、研究科長から全学共通教育科目の「統計」を担当する非常勤講師の予算に関して、1 クラスの受講人数を減らして教育効果を高めるといった目的達成のため、時限的な措置として商学研究科の予算から支出する旨説明があり、了承した。
5. 学期改革に伴う諸規則改正 資料 10 P. 51～69
学士課程教育専門委員会委員・大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
6. 平成 29 年度クラス顧問教員の選出 資料 11 P. 70
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
7. 平成 29 年度以降の学部学生休学手続き 資料 12 P. 71～73
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
8. 平成 29 年度以降のゼミナールにおける「F」と「-（バー）」の取り扱い 資料 13 P. 74～75
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
9. 派遣留学生科目認定 資料 14 P. 76
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
10. 外国人研究生在学期間延長 資料 15 P. 77～78
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
11. 博士論文の非公開 資料 16 P. 79
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
12. 博士後期課程編入学試験実施時期の変更 資料 17 P. 80
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
13. 修士課程経営学修士（千代田および国立企業派遣（秋季）の入学時期変更 資料 18 P. 81
中期目標・中期計画 WG 委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
14. 平成 30 年度商学研究科入試日程 資料 19 P. 82
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
15. 商学研究科における大学院授業科目の成績評価基準の表記 資料 20 P. 83～84
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
16. 経営学修士コース内部選考出願資格における修得単位数の見直し 資料 21 P. 85
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
17. 学部・修士 5 年一貫教育プログラム単位要件の見直し 資料 22 P. 86
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
18. 学習や研究に関する誓約書 資料 23 P. 87～90
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
なお、出席者から、学部生にも院生と同様の書類提出は可能なのか、不正行為の定義に関して全学との整合性をとるべきではないか、との質問があった。
19. 契約教員（ジュニアフェロー）の募集要項 資料 24 P. 91
研究科長から、9 名のジュニアフェローを募集することについて資料に基づき説明があり、了承した。あわせて、応募資格のある学生に周知されたい旨、依頼があった。
20. 客員研究員の受入れ 資料 25 P. 92～93
受入教員から、客員研究員の受入について、資料に基づき説明があり、了承した。
21. コラボレーション・センター事業の応募 資料 26 P. 94～95
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
22. 名誉教授称号授与該当者の推薦 資料 27 P. 96～98
(1) 米倉誠一郎教授
研究科長から、推薦文書が提出された旨説明があり、当該推薦書が朗読され、これを了承した。
(2) 根本敏則教授
研究科長から、推薦文書が提出された旨説明があり、当該推薦書が朗読された。文案の一部修正を研究科長に一任した上で、これを了承した。
(3) 米山高生教授
研究科長から、推薦文書が提出された旨説明があり、当該推薦書が朗読された。文案の一部修正を研究科長に一任した上で、これを了承した。

23. その他

(1) 編入学・他学部学士入学の卒業要件

資料 28 P.99～107

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、サウンディングが行われたが、特に意見は出されなかった。

(2) 一橋ビジネススクール英文略称

資料 29 P.108

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、サウンディングが行われたが、特に意見は出されなかった。

(3) 学部生の派遣留学中の後期ゼミの単位の扱いについて

評議員から、標記の件について、10月教授会審議内容を取り下げたい旨説明があり、意見を聴取した。なお、出席者から、システム上の問題であるならば、今後の全学的なシステム改修の動向を踏まえて、学部として最終的に判断すべきではないか、との意見が出された。

IV 各種委員の報告

(1) 国際認証委員会委員からの報告

資料 30 P.109～121

国際認証委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(2) SSP 委員からの報告

資料 31 P.122

SSP 運営委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(3) マネジメント・イノベーション研究センター長からの報告

資料 32 P.123～125

マネジメント・イノベーション研究センター長から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(4) 2017 年度 QS 世界大学ランキングのための調査依頼

研究科長から、標記の件について、協力依頼があった。

(5) 学士課程教育専門委員会委員からの依頼

学士課程教育専門委員会委員から、① 導入ゼミ・前期ゼミでの FD に関するアンケート、② 3月8日実施予定の FD への参加、③ web 経由での冬学期授業評価アンケートに協力された旨、要請があった。

V 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

定例教授会 平成 29 年 2 月 8 日（水）13 時 30 分

研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 9）〔平成 29 年 2 月 8 日〕

日 時 平成 29 年 2 月 8 日（水）13 時 30 分 ～ 15 時 30 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

(1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 8)

定例研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 8）を了承した。

II 報告事項

1. 平成 28 年度給与改定 回覧資料 1
2. 国立大学法人一橋大学パートタイム職員就業規則の一部改正 回覧資料 2
3. 国立大学法人一橋大学テニユアトラック制に関する規則等の一部改正 回覧資料 3
4. 学生の処分 回覧資料 4
研究科長から、上記 4 件について報告があった。
5. 一橋大学名誉教授称号授与 回覧資料 5
研究科長から、商・経・法・社の各研究科長より推薦のあった 8 名に対する名誉教授称号授与が決定した旨、報告があった。
6. 平成 29 年度一般入学（前期日程・後期日程）第一段階選抜合格者数 資料 1 P. 1～3
7. 平成 29 年度外国人留学生入試及び外国学校出身者入学志願者数 資料 2 P. 4～7
8. 平成 29 年度推薦入試合格者決定 資料 3 P. 8
研究科長から、上記 3 件について資料に基づき報告があった。
9. 回覧報告 回覧資料 6
(1) 兼業等
(2) 海外渡航等
研究科長から、上記の件について報告があった。
10. その他
(1) 情報セキュリティインシデント発生の防止等
研究科長から、上記の件について報告があった。また、情報基盤センター長から、補足説明があった。

III 審議事項

1. 講師採用人事（第二読会・可否投票） 資料 4 P. 9～13
会計講座の講師採用に関し、第二読会を行い、可否投票の結果、採用を決定した。採用発令予定日は、平成 29 年 4 月 1 日付けとした。
2. 契約教員採用人事（審査委員の選出） 資料 5 P. 14～17
研究科長から、資料に基づき契約教員採用人事審査手続きを開始したい旨説明があり、これを了承し、審査委員 3 名を投票により選出した。
また、研究科長から、3 月の研究科教授会において、第一読会のみを行い可否投票を行わない旨説明があった。
3. 契約教員採用人事（審査委員の選出） 資料 6 P. 18～20
エコロジー・モビリティ財団寄附講義の契約教員採用人事
担当教員から、資料に基づき契約教員採用人事審査手続きを開始したい旨説明があり、これを了承し、審査委員 3 名を投票により選出した。
また、研究科長から、3 月の研究科教授会において、第一読会・可否投票を行う旨説明があった。
4. 学生の処分 資料 7 P. 21～27
研究科長から、対象学生に関し、資料に基づき説明があり、了承した。
また、学生委員会委員から、補足説明があった。
5. 平成 29 年度レアプランの作成 資料 8 P. 28～33
標記の件について、研究科長および各エリア代表から、修正部分等について資料に基づき説明があり、了承した。
また、担当教員から、新規非常勤講師 3 名の履歴等について説明があった。

6. 学部・修士5年一貫教育プログラム（研究者養成コース、経営学修士コース）授業履修資格者選考 資料9 P.34
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
7. 外国人研究生の在学期間延長 資料10 P.35
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
8. 派遣留学生科目認定 資料11 P.36
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
9. 契約教員（任期付ポストドクトラルフェロー：特任助教）の募集要項 資料12 P.37～38
担当教員から、イノベーション研究センターにおいて、1名の「任期付ポストドクトラルフェロー：特任助教」を募集することについて資料に基づき説明があり、了承した。
10. イノベーション研究センター外国人研究員（客員講師名称付与） 追加資料
イノベーション研究センター長から、資料に基づき外国人研究員（客員講師名称付与）の経歴・研究業績等の説明があった。
引き続き、研究科長から、本件審査手続きを開始したい旨説明があり、審査委員3名を投票により選出した。
また、研究科長から、3月の研究科教授会において、第一読会・可否投票を行う旨説明があった。
11. 客員研究員の受入れ 資料13 P.39～40
受入教員から、客員研究員の受入れについて資料に基づき説明があり、了承した。
12. 特任教授の任期更新
研究科長から、この3月をもって5年任期の2年目を終了するCF0研究センター長について、引き続き3年の雇用延長について説明があり、了承した。
13. 助手の任期更新
研究科長から、任期更新（2年）対象の助手2名に対して面接を行い、継続の意思を確認したことから、任期を更新する旨説明があり、了承した。
14. 教育研究評議員の選出
島本評議員の任期満了に伴い、投票の結果、新評議員として島貫准教授（4月より教授）を選出した。島貫新評議員の任期は平成29年4月1日から平成30年3月31日までとする旨説明があり、了承した。
15. その他
(1) 一橋ビジネススクール英文略称 資料14 P.41
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

IV 各種委員の報告

- (1) 商学部派遣留学生の後期ゼミナールの単位 資料15 P.42～43
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
- (2) 平成29年度の後期ゼミナール選考日程・方法の入力依頼等
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について報告があった。
- (3) 導入・前期ゼミ履修方法と手順ならびに後期ゼミ選考日程 別添資料1,2
資料16 P.44
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
なお、出席者から、Mercasでゼミ履修登録のトラブルが発生した場合の対策をあらかじめ検討しておいたほうがよいのではないか、との意見が出された。
- (4) 平成29年度に留年する学生への対応 資料17 P.45～47
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
- (5) 平成29年度以降の授業回数と試験方法 別添資料3
学士課程教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
- (6) 学部後期ゼミおよび大学院演習・ワークショップシラバスの作成 別添資料4
学士課程教育委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
- (7) FD研修の案内 資料18 P.48
学士課程教育専門委員会委員から、本研究科のFD研修を3月8日（水）9:00～11:30に開催予定であり、参加されたい旨依頼があった。
- (8) 商学研究科における大学院授業の運営方針 資料19 P.49
大学院教育専門委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。
- (9) 国際認証委員会委員からの報告 資料20 P.50～58
国際認証委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(10) SSP 委員からの報告

別添資料

SSP 実施委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

また、渋沢スカラープログラムの候補者に関して、合格者の決定については研究科長に一任することを了承した。

V 各種委員の選出

(1) 研究科内委員会の再編

資料 21 P. 59～60

研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。

(2) 各種委員会委員の選出

資料 22 P. 61～62

研究科長から、平成 29 年 3 月末日の任期満了等を事由とする新委員の選出について、資料に基づき説明があり、了承した。

VI 次回の臨時・定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

臨時教授会 平成 29 年 2 月 28 日（火）16 時 00 分

定例教授会 平成 29 年 3 月 8 日（水）13 時 30 分

日 時 平成 29 年 2 月 28 日（火） 16 時 35 分 ～ 17 時 50 分
場 所 商学研究科会議室

I 審議事項

1. 博士論文（課程後博士・課程博士）審査（審査要旨事前配付） 資料 1 P. 1
平成 29 年度課程博士の学位論文審査委員から、課程博士の審査申請 13 件各々について審査結果の報告があった。審議の後、上記 13 件について可否投票を行い、課程博士 13 名の申請者全員に対する学位授与を決定した。
2. 修士課程再入学出願者の選考 別添資料
大学院教育専門委員会委員から、出願者 1 名に対して面接を行った結果、1 名を合格とした旨説明があり、了承した。
3. 外国人研究生の在学期間延長 資料 2 P. 2
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
4. 特別研修生の選考 資料 3 P. 3
研究科長から、大学院特別研修生について 1 名を合格とした旨の説明があり、了承した。
5. 演習指導教員の変更 資料 4 P. 4
研究科長から、指導教員の退職に伴う標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
6. 平成 29 年度レアプランの変更 資料 5 P. 5
研究科長から、標記の件について、前回の未決定部分、修正部分等について資料に基づき説明があり、了承した。
7. ジュニアフェローの選考 資料 6 P. 6
研究科長から、2 月 15 日の面接試験の結果、ジュニアフェローとして、9 名を採用する旨説明があり、了承した。なお、今後辞退者が出た場合の追加面接および採否については、研究科長に一任を願う旨説明があり、了承した。
8. 商学研究科主催の国際シンポジウム 資料 7 P. 7
担当教員から、標記のシンポジウムの商学研究科主催について説明があり、了承した。

II 各種委員の報告

- (1) 商学研究科 FD 資料 8 P. 8
- (2) 後期ゼミナール・前期ゼミナール（Ⅰ・Ⅱ）選考日程 資料 9 P. 9～10
学士課程教育専門委員会委員から、上記 2 件について資料に基づき報告があった。

III 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

定例教授会 平成 29 年 3 月 8 日（水）13 時 30 分

研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 11） [平成 29 年 3 月 8 日]

日 時 平成 29 年 3 月 8 日（水）13 時 30 分 ～ 15 時 50 分
場 所 商学研究科会議室

I 議事録（事前配布）

(1) 定例研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 9)

(2) 臨時研究科教授会・学部教授会議事録(2016 の 10)

定例研究科教授会・学部教授会議事録（2016 の 9）および臨時研究科教授会・学部教授会議録（2016 の 10）を承認した。

II 報告事項

1. クロスアポイントメント制度の導入に伴う国立大学法人一橋大学
クロスアポイントメント制度に関する規程の制定及び関連規則の一部改正 回覧資料 1
2. 国立大学法人一橋大学職員勤務時間、休日及び休暇等に関する規程等の
一部改正 回覧資料 2
3. 「箱根仙石寮」の閉寮 回覧資料 3
研究科長から、上記 3 件について報告があった。
4. 指定国立大学法人の指定への申請 資料 1 P. 1～5
5. 平成 29 年度年度計画案 資料 2 P. 6～22
研究科長から、上記 2 件について資料に基づき報告があった。
6. 一橋大学大学院学生の派遣及び留学に関する規則の一部改正 回覧資料 5
7. 一橋大学国際学生宿舎規則等の一部改正 回覧資料 6
8. 平成 29 年度大学院学生募集要項（追加募集） 回覧資料 7
研究科長から、上記 3 件について報告があった。
9. 平成 30 年度大学院入学試験日程 資料 3 P. 23～24
回覧資料 8
研究科長から、標記の件について資料に基づき報告があった。
10. 平成 30 年度大学院学生募集要項 回覧資料 9
11. 平成 29 年度のサマースクール募集要項 回覧資料 10
12. 言語社会研究科と華東師範大学中国語文学系との部局間
交流協定（学術・学生）の締結（新規） 回覧資料 11
13. 学生の処分についての教授会審議結果 回覧資料 12
14. 学生の処分についての教授会審議結果 回覧資料 13
研究科長から、上記 5 件について報告があった。
15. 平成 29 年度一橋大学大学院修士課程等入学試験合格者の決定 資料 4 P. 25～30
16. 平成 29 年度一橋大学学部外国人留学生入試合格者 資料 5 P. 31～32
研究科長から、上記 2 件について資料に基づき報告があった。
17. 平成 29 年度以降の教育委員会関係WG 回覧資料 15
18. コペンハーゲン経済大学との大学間交流協定（学生）の締結（更新） 回覧資料 16
19. 一橋大学情報セキュリティ対策基本計画 回覧資料 17
20. 国際ゲストハウスの料金改定等 回覧資料 18
研究科長から、上記 4 件について報告があった。
21. 回覧報告 回覧資料 19
 - (1) 兼業等
 - (2) 海外渡航等研究科長から、上記の件について報告があった。

III 審議事項

1. 契約教員採用人事（特任教授）（第一読会） 資料 6 P. 33～40
ホスピタリティ・シニアエグゼクティブ向けの経営研修プログラムの設計、教材開発担当の契約教員（特任教授）の採用について、第一読会を行った。審査委員から、資料に基づき経歴・研究業績等の説明があり、採用を決定した。採用発令日は、平成 29 年 5 月（予定）から 1 か月半程度とする。

2. 契約教員採用人事（第一読会・可否投票） 資料 7 P. 41～43
エコロジー・モビリティ財団寄附講義の契約教員（特任教授）の採用について、第一読会を行った。審査委員から、資料に基づき経歴・研究業績等の説明があり、可否投票の結果、採用を決定した。採用発令日は平成 29 年 4 月 1 日付けとする。
3. 留学生教育担当教員採用人事（審査委員選出） 資料 8 P. 44～52
研究科長から、留学生専門教育担当の専任講師の採用人事（平成 29 年 5 月 1 日採用予定、任期 5 年、再任不可）を開始したい旨、説明があり、これを了承した。
あわせて、留学業務に関わる諸事情等を踏まえ、今回に限り 4 月の第一読会と同時に可否投票を行う旨、了承した。引き続き候補者の経歴および研究業績等について資料に基づき説明があり、審査委員 5 名が選出された。
4. イノベーション研究センター外国人研究員（客員講師名称付与） 資料 9 P. 53～74
イノベーション研究センター外国人研究員の招聘人事案および客員講師の名称付与に関して、審査委員から、同氏の経歴・研究業績等について資料に基づき説明があり、可否投票の結果、客員講師の名称を付与することを決定した（採用発令予定は、平成 29 年 8 月 1 日）。
5. イノベーション研究センター外国人研究員（客員教授名称付与） 資料 10 P. 75～84
担当教員から、資料に基づき経歴・研究業績等の説明があった。引き続き研究科長から、本件審査手続きを開始したい旨説明があり、これを了承した。
また、投票の結果、審査委員 3 名を選出した。研究科長から、第一読会のみにて可否投票を行う旨、ならびにこれを 4 月 12 日の研究科教授会にて行う旨、説明があった。
6. 契約教員（任期付ポストドクトラルフェロー：特任助教）の採用 資料 11 P. 85～86
資料により、イノベーション研究センターにおいて、1 名の「任期付ポストドクトラルフェロー：特任助教」を採用することについて担当教員から説明があり、了承した。
7. 平成 29 年度レーアプランの変更 資料 12 P. 87
各エリア代表者から、標記の件について、前回の未決定部分、修正部分等について資料に基づき説明があり、了承した。
8. みずほフィナンシャルグループ寄附講義非常勤講師の客員教授 資料 12 P. 88～92
名称付与
担当教員から、資料に基づき経歴・研究業績等の説明があり、引き続き研究科長から、本件審査手続きを開始したい旨説明があり、これを了承した。
また、投票により、審査委員 3 名を選出した。研究科長から、第一読会のみにて可否投票を行う旨、ならびにこれを 4 月 12 日開催の研究科教授会にて行う旨、説明があった。
9. 演習指導教員の変更 資料 13 P. 93
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
10. 転学部出願者の選考 資料 14 P. 94
研究科長から、出願者 1 名に対して面接を行った結果、合格とした旨、資料に基づき説明があり、了承した。
11. 派遣留学生科目認定 資料 15 P. 95～96
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
12. 平成 29 年度ティーチング・アシスタント（TA）の募集 資料 16 P. 97～98
研究科長から、標記の件について、TA 必要とする授業担当者は 3 月 22 日までに HWP に掲載された応募書類を用いて申請されたい旨、アナウンスがあった。
13. ホスピタリティ・マネジメント高度人材開発研究センターの設置 資料 17 P. 99～100
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
14. その他
(1) 3 ポリシーの改訂 資料 18 P. 101～104
回覧資料 20
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があり、了承した。
- (2) HUB ロゴマークについて 別添資料
研究科長から、標記の件について資料に基づき説明があった。
なお、早急にロゴを決定しなければならないという事情も踏まえ、後日商学研究科内のロゴデザイン選定に精通した教員らによるグループで検討を行い、ICS との調整も含めてそのグループでロゴ選定作業を進めることとして、了承した。

IV 各種委員の報告

(1) 渋沢スカラシッププログラム合格者等の報告

資料 19 P.105

SSP 実施委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(2) 国際認証委員会委員からの報告

資料 20 P.106～107

国際認証委員会委員から、標記の件について資料に基づき報告があった。

(3) 学士課程教育専門委員会委員からの報告

学士課程教育専門委員会委員から、来年度シラバスの記入要領について報告があった。

V 各種委員の選出

(1) 研究科内委員会委員

研究科長から、来年度の記録幹事および商学研究室運営委員について説明があり、了承した。

VI 次回の定例研究科教授会・学部教授会の開催予定日時

定例教授会 平成 29 年 4 月 12 日（水）13 時 30 分